

北方領土隣接地域における地域一体となった
啓発促進策についての調査研究

実態把握結果報告

実態把握結果報告 ー 概要

■ 目的

北方領土啓発施設における来館者の特性・意識・行動傾向を把握し、北方領土に関する効果的な啓発の在り方等の検討に資する。

■ 対象施設

- ・北方館／望郷の家（根室市）
- ・別海北方展望塔（別海町）
- ・羅臼国後展望塔（羅臼町）
- ・北方領土館（標津町）

■ 調査項目

- ・性別
- ・年代
- ・職業
- ・お住まい
- ・来館されるのは何回目ですか？
- ・本日の来館は、どのような機会ですか？
- ・当施設を知ったきっかけを教えてください。
- ・来館された目的は何ですか？
- ・当施設の総合的な満足度はいかがでしたか？
- ・展示資料やその解説、展示方法はいかがでしたか？
- ・印象に残った展示やコーナーはありましたか？
- ・本日の来館によって北方領土問題に対する関心や理解は深まりましたか？
- ・今回のご旅程で、当施設以外にどこを訪れましたか？（訪れる予定ですか？）

実態把握結果報告 ― 施設ごとの「施設を知った経緯」

○ 「近隣の集客地等を契機に啓発施設を知る・訪問する」集客構造がみられる。

■ 傾向

- ・各施設に共通して「近くを通りかかった」が最も多い。
- ・北方館・北方領土館は、「近くを通りかかった」の他にも、「所属する組織(学校・会社・団体等)・家族・友人・知人からの紹介」、ウェブサイトやSNS、「観光パンフレット・リーフレット・ポスター」などの他の肢にも回答が分布。
また、北方館は、他の施設では僅少である「旅行代理店や観光案内所からの紹介」が一定数存在。
- ・別海北方展望塔・羅臼国後展望塔は「近くを通りかかった」が突出。

■ 分析等

- ・北方館であれば「納沙布岬」、別海北方展望塔であれば「道の駅おだいとう」のような、近隣の集客力のある場所・施設を訪れたことを契機に、これらの啓発施設を知る・訪問するという集客構造がみられる。
- ・旅行代理店・観光案内所については、集客への更なる活用の余地があると考えられる(北方館が先行事例)。

各施設Q0 × 施設を知った経緯Q7					
	北方館	別海北方展望塔	羅臼国後展望塔	北方領土館	総計
北対協(北方領土問題対策協会)のウェブサイト／標津町のウェブサイト	20	2	1	1	24
エリカちゃん・エリオくん(北方領土イメージキャラクター)のSNS／標津町のSNS	6	1	0	0	7
上記以外のウェブサイト・SNS	15	8	2	8	33
観光パンフレット・リーフレット・ポスター	23	10	4	5	42
旅行代理店や観光案内所からの紹介	18	0	1	1	20
所属する組織(学校・会社・団体等)・家族・友人・知人からの紹介	23	0	3	10	36
近くを通りかかった	88	85	21	25	219
その他	32	11	3	15	61
総計	225	117	35	65	442

実態把握結果報告 ― 施設ごとの「来館目的」

○ 「展望」と「展示」が来館者の2大ニーズ。

■ 傾向

- ・各施設の共通的な傾向として、「展望室から北方領土を視察するため」「展示を見るため」に回答が集中。
- ・北方館・北方領土館は、「展望室から北方領土を視察するため」が最も多い。
- ・羅臼国後展望塔は、「展示を見るため」が最も多い。
- ・別海北方展望塔は、「展示を見るため」とほぼ同数ではあるが、「休憩・トイレ利用のため」が最も多い。

■ 分析等

- ・「展望室からの北方領土の視察」と「展示」は、来館者のニーズの面からも、啓発施設にとって重要な機能であることが確認できる。

※ 別海北方展望塔で「休憩・トイレ利用のため」が多いのは、「道の駅おだいとう」併設であることが影響していると思料。

各施設Q0 × 来館目的Q8					
	北方館	別海北方展望塔	羅臼国後展望塔	北方領土館	総計
展望室から北方領土を視察するため	176	36	12	58	282
展示を見るため	81	50	25	29	185
研修室を利用するため	0	0	0	2	2
休憩・トイレ利用のため	17	51	3	4	75
その他	9	11	2	0	22
総計	283	148	42	93	566

実態把握結果報告 ― 施設ごとの「印象に残った展示」

○ パネル展示のほか、直観的理解につながる「眺望」や「ジオラマ」は印象に残りやすい。

■ 傾向

- ・各施設の共通的な傾向として、「北方領土のパネル展示」に回答が集中。
- ・北方館・北方領土館は、「北方領土のパネル展示」が最も多く、次いで、「北方領土の地図やジオラマ」と「北方領土の眺望」が同程度。
- ・別海北方展望塔・羅臼国後展望塔は、「北方領土のパネル展示」「北方領土の眺望」が同程度で最も多い。
- ・「昭和20年当時の暮らしの写真」や「ビザなし交流の様子の写真」も、展示されている北方館・北方領土館においては一定程度の回答を得ている。

■ 分析等

- ・各施設の展示の大宗を占めているパネル展示はもちろん、「北方領土の眺望」や「ジオラマ」のように直観的理解につながる展示は、多くの来館者の印象に残りやすいことがわかる。

各施設Q0 × 印象に残った展示Q11					
	北方館	別海北方展望塔	羅臼国後展望塔	北方領土館	総計
北方領土のパネル展示	118	55	12	38	223
北方領土の地図やジオラマ	83	17	7	23	130
北方領土に関する古文書	43	15	3	8	69
北方領土の眺望	75	46	18	21	160
北方四島VRコーナー	9	7	1	0	17
北方領土返還要求署名コーナー	20	6	1	5	32
エリカちゃんポスト（北方館のみ）	9	2	0	3	14
昭和20年当時の暮らしの写真	57	－	－	18	75
ビザなし交流の様子の写真	49	－	－	15	64
終戦当時の国後全島鳥瞰図	28	－	－	9	37
福沢英雄さん（元島民）の寄贈資料	14	－	－	3	17
その他	5	4	2	0	11
総計	510	152	44	143	849

実態把握結果報告 — 施設ごとの「施設訪問前後の訪問場所」

○ 施設ごとに、来訪者の周遊傾向にも差異がある。

■ 傾向

- ・北方館(根室市)については、同施設への訪問の前後で、隣接地域の市町を満遍なく訪れている。
- ・別海北方展望塔(別海町)・北方領土館(標津町)については、各施設の所在町内のほか、根室市、羅臼町を前後で訪れている者が多い。
- ・羅臼国後展望塔(羅臼町)は、施設の所在する羅臼町内を前後で訪問している者が多い。
- ・各施設共通で、道の駅(道の駅 知床・らうす、道の駅 スワン44ねむろ)が、前後での訪問先として人気が高い。
- ・施設ごとで若干ばらつきはあるが、野付半島ネイチャーセンター(別海町)、開陽台(中標津町)、北方領土館(標津町)、標津サーモン科学館(標津町)に足を運んでいる者も多い。

■ 分析等

- ・納沙布岬に近接する北方館は様々なパターンの旅程で訪問されているが、これは、前述の「近隣の集客地等を契機に啓発施設を知る・訪問する」集客構造に起因するものと推察される。
- ・北方館、別海北方展望塔、北方領土館では施設の所在市町を超えた周遊が見てとれるが、羅臼国後展望塔では羅臼町内での周遊が大半であるなど、施設ごとに来訪者の周遊傾向にも差異があることがわかる。

※ 表は次頁参照。

実態把握結果報告 ― 施設ごとの「施設訪問前後に訪れた場所」

各施設Q0 × 施設訪問前後に訪れた場所Q13					
	北方館	別海北方展望塔	羅臼国後展望塔	北方領土館	総計
根室市	142	96	6	36	244
北方館／望郷の家	35	13	1	8	57
根室市北方領土資料館	31	24	0	9	64
道立北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)	8	3	0	4	15
道の駅 スワン44ねむろ	55	44	4	12	115
根室市歴史と自然の資料館	2	3	0	1	6
根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター	11	9	1	2	23
別海町	68	91	2	15	161
別海北方展望塔(道の駅 おだいとう)	21	51	2	5	79
別海町郷土資料館・加賀家文書館	4	1	0	0	5
野付半島ネイチャーセンター	40	38	0	10	88
パイロットファーム資料館	3	1	0	0	4
中標津町	102	15	1	9	118
開陽台	48	13	1	7	69
中標津町郷土館(本館)	20	1	0	2	23
伝成館(旧北海道農事試験場根室支場庁舎)	15	0	0	0	15
道立ゆめの森公園	19	1	0	0	20
標津町	145	14	3	43	162
北方領土館	66	3	0	19	88
標津サーモン科学館(サケの水族館)	52	9	1	17	79
しべつ海の公園	12	2	1	3	18
ポー川史跡自然公園(ビジターセンター)	15	0	1	4	20
羅臼町	134	60	43	28	237
羅臼国後展望塔	25	5	12	6	48
道の駅 知床・らうす	79	42	21	13	155
羅臼町郷土資料館	9	2	1	3	15
知床羅臼ビジターセンター	21	11	9	6	47
その他	5	2	5	1	13
総計	596	278	60	132	934